

九州国立博物館が面白い

7年目にして1000万人達成 ～博物館経営の新たなモデルを目指して～



九州国立博物館は東京・京都・奈良の3つの国立博物館に次ぐ、4番目の国立博物館として2005年10月に開館しました。以来多くの来館者を迎え、2012年10月には入館者数累計が1000万人を突破しました。これは、九州国立博物館が大宰府の地にあるという特徴を持っていることに加え、多くの人を魅了するイベント、仕掛けが用意されていたからに他なりません。

今回は、九州国立博物館振興財団専務理事廣崎靖邦氏をお迎えし、九州国立博物館の集客戦略や地域と連携した博物館の経営モデルについてご講演いただきます。

日時：12月17日(月) 18時半～20時＋交流会

会場 BIZCOLI 交流ラウンジ (定員40名)

講師 廣崎靖邦 九州国立博物館振興財団専務理事

参加費 当会賛助会員・BIZCOLI 会員：1,000円、

非会員：3,000円 (資料代・交流会費込)

*セミナー終了後、講師を囲んで1時間程度交流会を開催します。

特別展:ポストン美術館 日本美術の至宝

(平成25年1月1日(火・元日)～3月17日(日)について、その見どころについても解説)

講演のポイント

●7年間で1000万人を達成した秘密 ●日本一を目指した集客戦略 ●入場者の減少を食い止める方法 ●初年度220万人・入場の舞台裏 ●地域と連携した博物館経営の新たなモデルとは。

講師 廣崎靖邦 元RKB報道局長、ソウル特派員 中海外の文化、歴史に目覚める。これまで50カ国余・15万キロをレンタカーで回り、各地の風土、文化を観察し博物館、美術館等を歴訪。現在西南学院大学マスメディア実践論講師、西日本文化協会評議員、九州経済フォーラム理事、九州観光推進機構評議員、クロスFMアドバイザー、モンゴル友好協会、九州国立博物館振興財団専務理事

参加エントリー (*定員を超過した場合のみご連絡いたします)

下記の項目を記入の上 FAX (092-721-4908) 頂くか、ホームページ (<http://www.bizcoli.jp>) からも申込みいただけます。お申し込み下さい (定員40名になり次第締め切ります)。

会社名 / 所属 / 役職	電話
住所	Mail アドレス
お名前	交流会への参加 ・ 参加する ・ 参加しない

お問い合わせ先

(財)九州経済調査協会 Bizcoli 瀬口 増留
810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階
電話：092-721-4909 FAX：092-721-4908

BIZCOLI
BIZ COMMUNICATION LIBRARY